JOYCRAFT

ジョイクラフト株式会社
〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-24-5
TEL 045-470-2211 FAX 045-470-2298

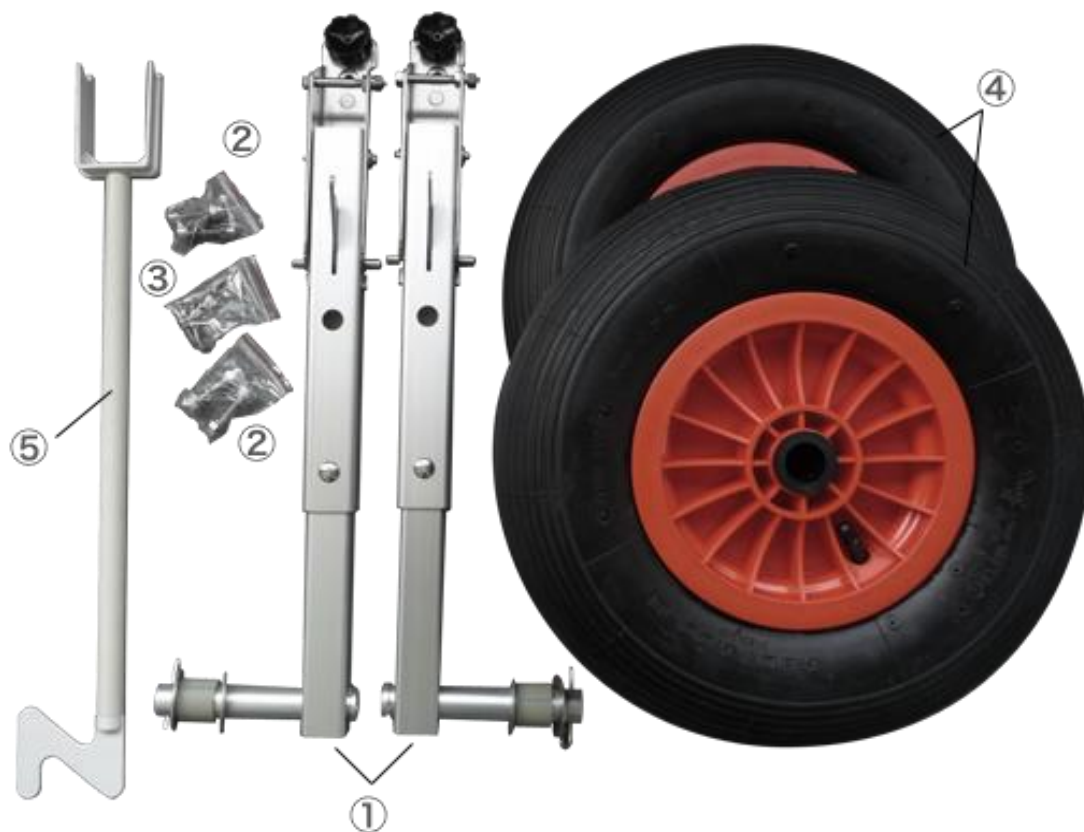
ランチングホイール取扱説明書

この度は、ジョイクラフトランチングホイールをお買い上げ頂きありがとうございます。
この取扱説明書は、LWS－8、LWS－6、LW－6に対応しております。

※グリッドに取り付ける場合、段差を解消する為のスペーサーが別途必要になります。

はじめに、梱包内容をご確認頂き作業を行ってください。

梱包部品

①本体(左用・右用)　各1本
②六角穴付ボルト(長)　2本　(ボートのトランサムの厚さに
　六角穴付ボルト(短)　2本　　合う方を使用してください。)
③皿ネジ　8本
④タイヤ　2本
⑤フック　1本

※写真は、LWS-8(スライド式シャフト、8インチタイヤ)になります。
LWS-6はスライド式シャフトと6インチタイヤ、LW-6はストレート式シャフトと6インチタイヤの組み合わせになります。

取り付けで使用する工具等

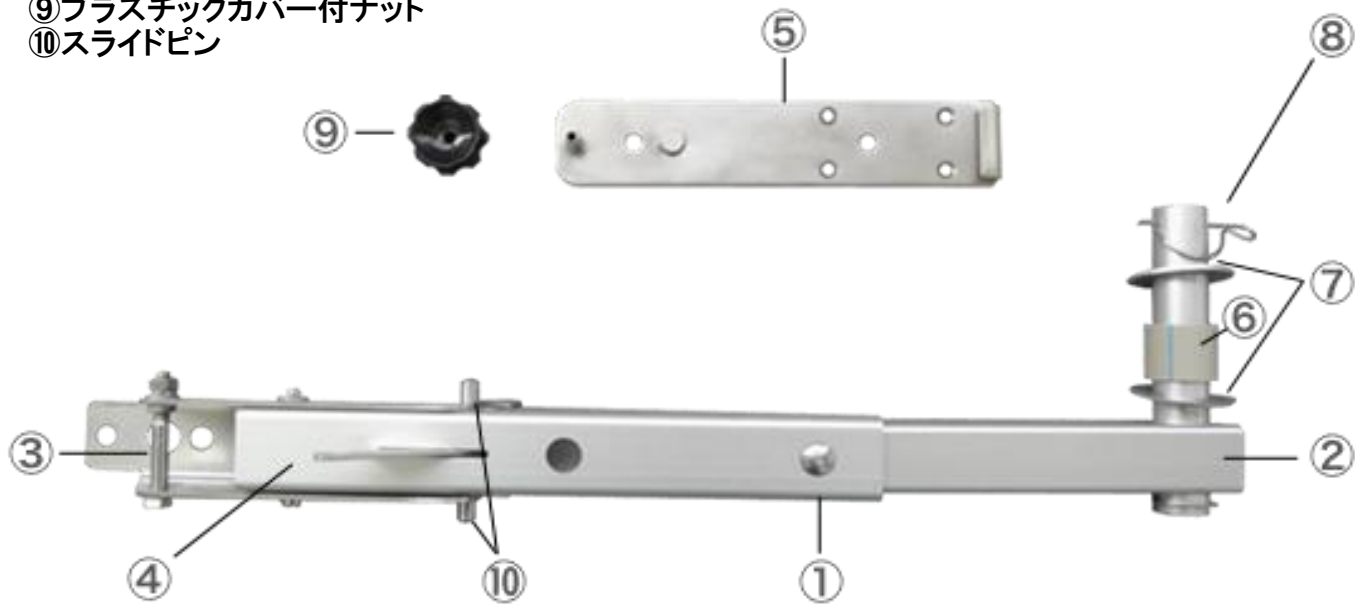
プラスドライバー	ドリル (8mm刃) ←(トランサムに穴の開いていない場合)
六角レンチ	キリ又はドリル細刃
スパナ	コーキング剤
ペンチ又はプライヤー	

JOYCRAFT

ジョイクラフト株式会社
〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-24-5
TEL 045-470-2211 FAX 045-470-2298

本体各部名称

①フレーム
②シャフト
③ストッパーピン
④ストッパーフック
⑤取り付けプレート
⑥プラスチックカラー
⑦メタルワッシャ
⑧ベータピン
⑨プラスチックカバー付ナット
⑩スライドピン

ジョイクラフト株式会社
〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-24-5
TEL 045-470-2211 FAX 045-470-2298

取り付け方法

1 タイヤを本体に取り付ける。

1-1 タイヤ取り付け部のベータピンを引き抜き、ワッシャとプラスチックカラーを外す。
1-2 プラスチックカラー→メタルワッシャ→車輪→メタルワッシャの順に取り付ける。
※プラスチックカラーについて
LWS-6をご使用の場合は幅の狭いカラーを、
LWS-8をご使用の場合は幅の広いカラーをご使用下さい。
LW-6にはカラーは不要です。

1-3 ベータピンを刺し、タイヤが外れないよう固定する。

※空気注入口が外側になるよう取り付けて下さい。

JOYCRAFT

ジョイクラフト株式会社
〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-24-5
TEL 045-470-2211 FAX 045-470-2298

2 取り付けプレートの位置を設定する。

※白いﾌﾟﾗｽﾃｨｯｸ栓が付いている場合は穴を空ける必要はありません(2および3-1の工程が省略できます)。
ﾌﾟﾗｽﾃｨｯｸ栓を抜いてご使用下さい。

2-1 ランチングホイール本体から、トランサムに固定する取り付けプレートを取り外す。
取り付けプレートはプラスチックカバー付ナットを外すだけで離れます。

2-2 取り付けプレートの横方向の位置は、チューブ取り付けの1番内側から14cmのラインに
穴を開けるように設定する。
<u>※グリッドシリーズの場合、別途スペーサーにて取付可能です。</u>

2-3 取り付けプレートの高さ位置は、トランサム外部のボート布(船底布)とペイント部の
境にプレートの下端を合せるよう設定する。
穴位置が決まれば、ランチングホイールを仮当てしてみる。

底布部分に達しても穴を開ける事ができます。

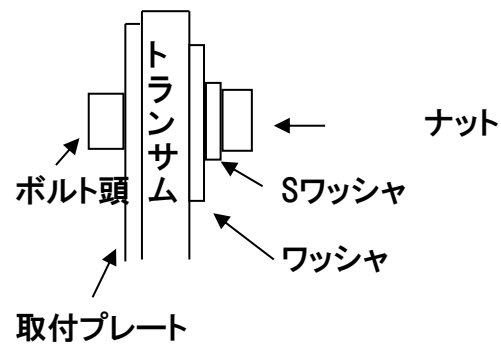
ジョイクラフト株式会社
〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-24-5
TEL 045-470-2211 FAX 045-470-2298

3 取り付けプレートをトランサムに固定する。

3-1 プレート上部、六角穴付ボルトの取付け穴を開ける。
設定した位置にドリルで8mmの穴を開ける。
※トランサム内側がささくれないよう、ドリルの先端が微かに見える位置で止め、内側から貫通させる。又は、ドリルの細刃で中心を開けてから8mmで穴を広げるように開ける。

3-2 プレート下部、皿ネジの取り付け穴を開ける。
皿ネジを取り付ける位置にドリルの細刃か細いキリで深さ5mm程の穴を開ける。
プレートが垂直に付くように穴位置を決める。傾きがあると、タイヤが回らなくなる可能性があります。

3-3 ボルトの穴と皿ネジの穴にコーキング剤を塗る。
（※コーキング剤を塗ることで浸水とネジの緩みを防ぐ）

3-4 プレートを固定する。
六角穴付ボルトを仮締めする。（右図参照）
ドライバーで皿ネジを4本締め込む。
六角穴付ボルトを本締めする。

取り付け完了の様子

4
取り付けプレートに本体を取り付ける。

4-1 取り付けプレートのプラスチックカバー付ナットを外す。

4-2 本体の溝を取り付けプレート下部に差し込んではめ込む。

4-3 外したカバー付ナットを取り付けて固定する。
※カバー付ナットは手締めで行う。工具は使用しないでください。

5
タイヤの跳ね上げ角度を調節する。

ストッパーをかけるピンを前方へ付け替える事で跳ね上げ角度を高く設定できる。
※新品時は、ナットが緩んでいます。ご使用前には工具を使い、しっかり締めてください。

JOYCRAFT

ジョイクラフト株式会社
〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-24-5
TEL 045-470-2211 FAX 045-470-2298

ご使用方法

[陸上時]

1 シャフトを伸ばす(スライド式の場合)。
2 ストッパーフックを外し、タイヤを降ろす。
3 タイヤをセットする。
ボートを持ち上げると自動的にタイヤがセットされます。
自動的にセットされない場合は手でスライドピンを押し下げ正しくセットして下さい。
(スライドピンが溝に入り、固定されたことを確認する。)

[下架時]

1 入水したらスライドピンを下に押し下げる。
フックを使用してピンを押し下げる事も出来ます。

＊ピンを押す場合、
左右並行に片側に片寄らない
様にする。

2 タイヤが浮力で水面まで上がって来る。
3 フックでタイヤを引き上げ、ストッパーを掛ける。
4 シャフトを縮める(スライド式の場合)。

[水上時]

1 ランチングホイールを縮め、跳ね上げた状態でボートを走行させる。

[上架時]

1 シャフトを伸ばす(スライド式の場合)。
2 ストッパーを外す。
3 フックを使い、スライドピンが溝に入るまでタイヤを水の中へ押
し下げる。

⚠ご使用上の注意

・タイヤの空気圧は1.0kg～1.5kgで管理してください。
・タイヤ内のベアリングには、グリス等を塗らないでください。
・タイヤの保管場所は**直射日光、高温**を避けてください。**車内、物置等に長期保管すると、チューブ内の空気が膨張しタイヤが破裂することがあります。**
・定期的に点検をして、異常があればご使用を中止してください。
・ランチングホイールは基本的に引いてご使用ください。
・陸上で使用の際には、ボートから降りてください。